

2020 年度会誌「情報処理」および「デジタルプラクティス」モニタ募集のお知らせ

会誌編集委員会
デジタルプラクティス編集委員会

会誌「情報処理」および「デジタルプラクティス」をより良くするために編集委員一同努力を続けておりますが、会員の方々の評価や希望をうかがい、今後の改善に役立てるために、モニタ制度を設けております。関心のある方はぜひふるってご応募ください。

応募の資格 本会会員で、モニタの役割を積極的に果たしていただける方。

モニタの役割 「情報処理」巻末の所定用紙または学会 Web ページ (<https://www.ipsj.or.jp/magazine/enquete.html>) から、毎月アンケートに回答する。
◇記事に対する評価 ◇記事に対する感想 ◇意見 ◇記事テーマの提案 ◇そのほか全般的な意見・提案など
注) 記事をすべて読むといったことは必ずしも必要ではありません。自分の立場や問題意識、得意とする分野などを基準とした「独断と偏見による」自由な意見を期待します。

期 間 原則として 1 年間 (2020 年 4 月～2021 年 3 月)。*最長 3 年までとします。

対 象 号 会誌「情報処理」61 巻 5 号～62 巻 4 号、および年に 4 回 Web ページ (<https://ipsj.ixsq.nii.ac.jp/ej/> (PDF 版)) (<https://www.ipsj.or.jp/dp/contents/publication/index.html> (HTML 版)) にて公開される「デジタルプラクティス」(電子版のみ)。

謝 礼 貴重なご意見をいただいた方には薄謝または記念品を贈呈します。

募集人員 特に定めませんが、応募者数によっては当委員会で調整させていただくことがあります。

応募締切 **2020 年 2 月 27 日 (木) 必着**

*申込書を Fax するか、または E-mail でお申し込みください。

* Web ページ (<https://www.ipsj.or.jp/magazine/topics/2020monitor.html>) でも受け付けています。

そ の 他 ジュニア会員で、会誌 (冊子体) の送付を希望される方には、モニタ期間中会誌を送付いたします。

(先着 50 名、アンケート (12 回) に必ず回答いただくことを条件とします)

希望する場合は、申込書の要望欄に<会誌送付希望>とお書きください。

申込/照会先 情報処理学会 会誌編集部門 (モニタ係)

2020 年度会誌「情報処理」および「デジタルプラクティス」モニタ申込書

宛先: 情報処理学会 会誌編集部門 (モニタ係) E-mail: editj@ipsj.or.jp Fax(03)3518-8375

氏 名

会員番号 ()

住 所 〒

所 属

E-mail:

Tel () -

Fax () -

年 齢 (歳)

業種: (a) 企業 (サービス業) (b) 企業 (製造業) (c) 研究機関 (d) 教育機関 (小・中・高校・高専・大学・大学院など)
(e) 学生 (f) 学生 (ジュニア会員) (g) その他

職種: (a) 研究職 (b) 開発・設計 (c) システムエンジニア (d) 営業 (e) 本社管理業務 (f) 会社経営・役員・管理職
(g) 教職員 (小・中・高校・高専・大学・大学院など) (h) 学生 (i) 学生 (ジュニア会員) (j) その他

要望, コメントなど:

● 論文誌ジャーナル掲載論文リスト

Vol.61 No.1 (Jan. 2020)

【特集：生き生きとしたスマートシティを実現する高度交通システムとパーベイシブシステム】

- 特集「生き生きとしたスマートシティを実現する高度交通システムとパーベイシブシステム」の編集にあたって 齋藤正史
- Bikeinformatics : an introduction of informatics to the motorcycle researches and the development of new generation motorcycle-based personal vehicles Tomoya Kitani
- Smartphone-based Mental State Estimation : A Survey from a Machine Learning Perspective Yusuke Fukazawa 他
- Bandwidth Control Method and Available Bandwidth Estimation Method for Aggregated Traffic Tetsushi Matsuda 他
- 分散アンテナを用いたアクセスポイントによる無線 LAN 端末位置推定方式 細田真道 他
- 特徴点地図と単眼カメラ画像の時系列照合によるロバスト位置推定手法の提案 武山洪二郎 他
- Method to Improve Accuracy of Indoor PDR Trajectories Using a Large Number of Trajectories* Kosuke Yotsuya 他
- 運転者が保持する車間時間に着目した交通流シミュレーションによる交通流と交通事故防止についての解析 隅田康明 他
- FlowScan : Estimating People Flows on Sidewalks Using Dashboard Cameras Based on Deep Learning Yusuke Hara 他
- Anomaly Detection Method “Cumulative Sum Detection” for In-Vehicle Networks Jun Yajima 他
- DeepCounter : 深層学習を用いた細粒度なゴミ排出量データ収集手法 三上量弘 他
- 平面交線を用いた 3 次元点群データの位置合わせ手法の開発 北川悦司 他

【オープンイノベーションを加速するコラボレーション技術とネットワークサービス】

- 特集「オープンイノベーションを加速するコラボレーション技術とネットワークサービス」の編集にあたって 大平雅雄
- Vection 誘発映像と前進動作による坂道シミュレーション 本岡宏将 他
- 気持ちの共有を支援するウェアラブルパブリックディスプレイのシールドプロトタイプ 西村優里 他
- 参照物体を用いた大きさの印象を伝える画像インタフェース 松 佳奈 他
- 地域に関する新たな発見を促す散策支援システム* 福島 拓 他
- migaco : 子供が楽しく歯みがきが行えるようにするための歯ブラシ動作計測機能付きアプリケーション 市村 哲

【一般論文】

- Fast Directional Energy Interchange Used in MCMC-Based Autonomous Decentralized Mechanism toward Resilient Microgrid Yusuke Sakumoto 他
- 音声中の検索語検出におけるクエリの関連語を利用したリスコアリング方式 丹治 遥 他
- 文のトピックを考慮した単語置換によるユーモア発話を行う対話型エージェント* 呉 健朗 他
- 消費者行動モデルに基づく商業地域コミュニティにおけるポイント付与効果の分析 家入祐也 他

* : 推薦論文 Recommended Paper

† : テクニカルノート Technical Note



● 論文誌トランザクション掲載論文リスト

(Jan. 2020)

【論文誌 プログラミング Vol.13 No.1】

- 組込マイコン向け C コンパイラにおけるストアの融合とループ化の実装 千葉雄司 他
- Finding Errors in Registrations of Local Variables Using Coccinelle for Accurate Garbage Collection Tomoharu Ugawa 他



【論文誌 データベース Vol.13 No.1】

- 説明性向上のためのユーザレビューを用いた観光スポットの対応付け手法 潘 健太 他
- Detection of Mergeable Wikipedia Articles Utilizing Multiple Similarity Measures Renzhi Wang 他
- 大規模時系列テンソルによる多角的イベント予測 本田崇人 他
- Secondary Index を活用する NoSQL スキーマ推薦によるクエリ処理高速化 浦田悠佑 他
- ゲートレス鉄道サービスに向けた GPS 位置情報を用いた乗車区間判定方式の評価 根本 潤 他



【Transactions on Bioinformatics Vol.13】

- A Bayesian Nonparametric Topic Model for Microbiome Data Using Subject Attributes Tasuku Okui



CONTENTS

Preface

- 136 **What Would be the Most Important Thing in Upcoming AI Era by Looking at the Improvement of the Game AI**
Naoya KIHARA (Professional Poker Player)

Special Article

- 138 **OUR Shurijo : Shuri Castle Digital Reconstruction**
Rei KAWAKAMI (The Univ. of Tokyo)

Special Features

Recent Advances in Blockchain Technologies

- 142 **0. Foreword**
Sachiko YOSHIHAMA (IBM Research)
- 144 **1. Recent Enhancements over Bitcoin Technologies**
Kazue SAKO, Ryo FURUKAWA and Sanami NAKAGAWA (NEC Security Research Labs.)
- 152 **2. Anonymous Transactions and Its Audit Technologies on Blockchain Network**
Ken NAGANUMA (Hitachi, Ltd.)
- 159 **3. Blockchain Security - Attack, Vulnerability and Their Countermeasures**
Shin'ichiro MATSUO (Georgetown Univ.)
- 165 **4. Consensus Mechanisms of Distributed Ledger Technologies**
Shin SAITO (IBM Research)

Article

- 176 **An Invention by Satoshi Nakamoto Leading Us to Web 3 - A Methodology Named Cryptoeconomics and Trustless -**
Kazuyuki SHUDO (Tokyo Institute of Technology)

"Peta-gogy" for Future

- 181 **Let's Publish Your Computer Programs in the IPSJ Magazine**
Hirokazu BANDO (Dokkyo Medical Univ.)
- 182 **Try Coding with Processing - No.1 Simple Figure Drawing**
Manabu SUGIURA (Kamakura Women's Univ.)
- 187 **Report of 12th Zenkojoken National Convention in Wakayama. "Next Stage" - Information Study for the Next Generation -**
Masayuki HIDA (Wakayama Prefectural Board of Education)

Let's Learn Informatics

- 192 **Encouragement of Video Production Lessons**
Hidenobu IIDA (Tokyo Metropolitan Koganei-Kita High School)

- 198 **Biblio Talk**
- 200 **Skimming a Famous Paper in Five Minutes**
- 204 **Questions for Experts**
- 206 **IT Travelog Manga**
- 208 **Conference Report**

読後のご意見をお送りください

本誌では、現在約 120 名の方々に毎号のモニタをお願いしておりますが、より多くの読者の皆さんからのご意見、ご提案をおうかがいし、誌面の充実に役立てていきたいと考えておりますので、毎号巻末に掲載しております所定の用紙または Web ページ (<https://www.ipsj.or.jp/magazine/enquete.html>) をお使いいただき、奮って事務局までお寄せください。

一般社団法人 情報処理学会 会誌編集部門

〒 101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F E-mail: editj@ipsj.or.jp Fax(03)3518-8371

書評（ビブリオ・トーク）・会議レポート募集のお知らせ

情報処理学会会誌編集委員会では、会誌「情報処理」に掲載する書評、および会議レポートを広く会員の皆さまから募集しています。

1. 募集対象 次の2種類の記事について、原稿を募集します。書評に関しては、「ビブリオ・トーク—書評—」、「ビブリオ・トーク—私のオススメ—」の2つのカテゴリを設けます。

a-1) ビブリオ・トーク—書評—：過去2年間に出版された、本会会員にとって有益な図書についての紹介もしくは批評。

a-2) ビブリオ・トーク—私のオススメ—：お気に入りの本の紹介。

b) 会議レポート：情報処理に関する国際規模の会議・大会の報告など、時事性が高く、本会会員に広く知らせる価値のある話題。

2. 応募資格

原則として本会会員に限ります。



3. 応募の手続き

- 1) 表題：ビブリオ・トークの場合は、書評もしくは私のオススメの投稿カテゴリ、著者名、書名、ページ数、発行所、発行年、価格、ISBNを書く。会議レポートは、見出しを書く。書評、会議レポートの別を左肩に書く。
- 2) 評者名（会議レポートの場合は筆者名）・所属・評者連絡先（住所、E-mail、Faxなど）の記載を忘れずに。
- 3) 本文：ビブリオ・トークは1,500字以内または3,000字以内（1または2ページ）。会議レポートは2,100字前後で書く。
- 4) その他：（必要であれば）参考文献、付録、図、表をつける。詳しくは「原稿執筆のご案内／書評・会議レポート」（<https://www.ipsj.or.jp/magazine/sippitsu/shohyoneews.html>）を参照してください。

4. 原稿の取扱い

投稿された原稿は会誌編集委員会で審査し、採否を決定します。採用にあたっては原稿の修正をお願いすることがあります。あらかじめご了承ください。

5. 照会／応募先 一般社団法人 情報処理学会 会誌編集部門 E-mail: editj@ipsj.or.jp

IPSJ メールニュースへ広告を出しませんか？

広告をIPSJメールニュースで配信しています。本会会員が主な読者なので、ターゲットを絞った広告に最適です。

- 配信数：約29,000通（原則毎週月曜日配信）
- 読者層：本会会員および非会員
- 形式：テキストのみ。等幅半角70字×5行。URLを入れてください。
- 掲載位置：ヘッダ（目次の上）
フッタ（本文の最下行）
- 掲載料：ヘッダ：1回50,000円（税抜）※3社限定
フッタ：1回20,000円（税抜）
※それぞれ行数超過については別途相談
- 申込先：[広告代理店]
アドコム・メディア（株）E-mail: sales@adcom-media.co.jp
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-21-27 Tel(03)3367-0571 Fax(03)3368-1519
または、情報処理学会 会誌編集部門 E-mail: editj@ipsj.or.jp Tel(03)3518-8371
- 申込締切：毎週水曜日締切、翌週月曜日配信となります。
- 見本：

— [広告] —

■■■■ ○○セミナー ■■■■

開催日時：1月10日（火）・11日（水）・12日（木）13：00～17：00

会場：○○コンベンションセンター

会費：情報処理学会会員の方には割引があります。

詳細はこちらをご覧ください：<http://www.....com/>

— [広告] —



今月の会員の広場では、11月号へのご意見・ご感想を紹介いたします。まず、巻頭コラム「E-mail との長い長い戦い」については、以下のご意見・ご感想をいただきました。

■電子メールの功罪を考えさせられた。グループウェアはツールではなくプロセスから考えるべきだと思った。(高島洋典)

特集「デジタルタイプ」については、以下のご意見・ご感想をいただきました。

■フォントに関して非常に勉強になったが、LaTeXに関連づけた記事が1本あるとよかった。(島野顕継)

■タイプやフォントの歴史的成り立ちからITへの関連という掘り下げは非常に興味があり、読んでいて面白かったです。(竹原豊和)

■昔、文書処理システムの開発に携わっていた時期があるので、大変興味深く読ませていただきました。UDフォントに関する記事がありましたが、前に当事者研究の特集で、視認性とは別に理解しやすいという意味での読みやすいフォントの話題が出ていたので、それに関する記事もあるとよかったと思います。(匿名希望)

■進化するフォント技術を改めて知る良い機会になりました。デザイナーの苦勞が分かる良い内容でした。(匿名希望)

■フォントはプレゼンテーションを作成するときにも非常に重視するものであり、フォントに関する専門的な観点からの解説が非常に分かりやすくまとめられており役に立ちました。(浜辺裕多/ジュニア会員)

「1. UDフォント」

■UDフォントについては、今回改めてイワタとパナソニックの開発・命名によるものと知った。Webフォントについても初めて知り、特集全体を興味深く読んだ。(柏野和佳子)

■親しみやすい内容であり、かつ資料なども読み取りやすかった。(永江毘加里/ジュニア会員)

連載「論文必勝法：採否判定結果が届いたら」については、以下のご意見・ご感想をいただきました。

■「論文必勝法」は背中を押していただけたようなあたたかな視点からまとめられていて、挑戦してみたいになりました。(匿名希望)

■博士号取得を目指しているため、論文必勝法の連載は大変参考になります。(匿名希望)

連載「情報の授業をしよう!：中学におけるタブレット端末を活用した、学習における思考プロセスの可視化」については、以下のご意見・ご感想をいただきました。

■思考プロセスの可視化と記録は今後とても重要になってくると思います。課題の指摘もありましたが継続して克服し、授業や教育に活かすところまで進めていただきたいと思いました。(滝内邦弘)

連載「5分で分かる!? 有名論文ナメ読み：King, G., Pan, J. and Roberts, M. E.: Reverse-engineering Censorship in China: Randomized Experimentation and Participant Observation」については、以下のご意見・ご感想をいただきました。

■今回は社会問題の調査研究であり、いつもと毛色が異なるもので新鮮でした。調査対象が政府/国家という扱いの難しいものでしたが、そのような対象にチャレンジする研究があるということに驚きました。(匿名希望)

会議レポート「CVPR 2019 参加報告」については、以下のご意見・ご感想をいただきました。

■分野外の技術の最新動向が効率的に収集できるので大変助かります。(匿名希望)

連載「古機巡礼/二進伝心：オーラルヒストリー：戸田 巖氏インタビュー」については、以下のご意見・ご感想をいただきました。

■「技術者が一番上位のアーキテクチャを自分の頭で考えなくなった」との指摘は、強く胸に刺さりました。(匿名希望)

■非常に興味深く拝読しました。記事最後尾の「編集部注」を最初に記述していただければ、記事の背景を理解した上で読むことができ、より読みやすくなると思いました。(匿名希望)

オンライン版で読みたい記事、期待するコンテンツについて以下のようなご意見やご要望をお寄せいただきました。

■今号ならば、デジタルタイプのフォントの違いをWebでボタンをクリックする等して変形操作などができるとよい。(島野顕継)

■図に動きをつける、ブラウザで読みやすい形式にするなど、記事がより分かりやすくなると、電子化の意義があるのではないのでしょうか。(角田洋太郎/ジュニア会員)

■関連情報へのリンク、動画を使って視覚的に分かりやすいコンテンツ。(匿名希望、滝内邦弘、永江毘加里/ジュニア会員、伊藤雅樹)

■紙媒体に書き込み、付箋などをよく用いますので、オンライン版でもそれらの機能があると助かります。またバックナンバーの記事検索機能はぜひ実現してほしいところです。(匿名希望)

■仮想通貨、ブロックチェーンに関する特集、初心者向けの論文募集等。(浜辺裕多/ジュニア会員)

■会員の疑問や興味に、別の会員が答えるような記事。専門の少し違うもの同士の質問と応答などの記事は興味が広がりそうに思う。(柏野和佳子)

会誌の内容や今後取り上げてほしいテーマに関して、以下のようなご意見やご要望をお寄せいただきました。今後の参考にいたします。

■デジタルフォレンジックに関する最新の研究についての特集を希望します。(匿名希望)

■NGNやインターネットバックボーンなど基盤ネットワークを取り巻く現状について解説してほしい。(角田洋太郎/ジュニア会員)

■量子コンピュータについて解説してほしいです。(匿名希望/ジュニア会員)

■情報処理は対象が広く、特定分野に偏った記事は掲載しにくいかもしれないが、各研究会でのホットトピックについて知る機会があるとよい。(匿名希望)

■初等中等教育におけるキーボードリテラシーに興味を持っています。(匿名希望)

■学会での発表資料のつくりかたや作法の紹介があるとよいと思いました。ジュニア会員は知る機会がないのではないのでしょうか。(匿名希望)

【本欄担当 荒 宏視、山本岳洋/会員サービス分野】

これらのコメントはWeb版会員の広場「読者からの声」<URL: <https://www.ipsj.or.jp/magazine/dokusha.html>>にも掲載しています。Web版では、紙面の制限などのため掲載できなかったコメントも掲載していますので、ぜひ、こちらをご参照ください。会誌や掲載記事に関するご意見・ご感想は学会Webページでも受け付けております。今後もより良い会誌を作るため、ぜひ皆様のお声をお寄せください。

皆様にとって会誌をより役立つものとするため、
・記事に対する感想、意見 ・記事テーマの提案 ・会誌または学会に対する全般的な意見、提言
・その他、情報処理技術についての全般的な意見、提言
など自由なご意見、ご感想をお待ちしております。

なお、「道しるべ」については

<URL: <https://www.ipsj.or.jp/magazine/sippitsu/michishirube.html>>で
これからのテーマ案を募集しており、いただいたご意見をまとめております。

※ご意見、ご感想を会誌に掲載させていただいた方には薄謝または記念品を進呈いたします。

掲載に際しては、編集の都合上、ご意見に手を加えさせていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。
なお、意見の投稿に伴う、住所、氏名、所属などの個人情報については、学会のプライバシーポリシーに準じて取り扱いたします。 <URL: <https://www.ipsj.or.jp/privacypolicy.html>>

応募先 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-5 化学会館4F
一般社団法人 情報処理学会 会誌編集部門 E-mail: editj@ipsj.or.jp Fax (03) 3518-8375
<https://www.ipsj.or.jp/magazine/enquete.html>

ご意見をお寄せ
ください!



IPJS カレンダー

開催日	名称	論文等応募締切日	参加締切日	開催地
	論文誌「ユーザブルセキュリティ」特集への論文募集 https://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/20-Z.html	2月24日(月)		
	2020年度会誌「情報処理」および「デジタルプラクティス」 モニタ募集 https://www.ipsj.or.jp/magazine/topics/2020monitor.html	2月27日(木)		
	論文誌「持続可能な社会を実現するコラボレーション技術と ネットワークサービス」特集への論文募集 https://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/21-C.html	3月23日(月)		
1月15日(水)～ 1月16日(木)	第186回ヒューマンコンピュータインタラクション研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/hci186.html	11月15日(金)	当日のみ	大濱信泉記念館 (沖縄県石垣市)
1月15日(水)～ 1月16日(木)	第127回プログラミング研究発表会 https://sigpro.ipsj.or.jp/pro2019-4/	11月15日(金)	当日のみ	医療イノベーション 推進センター
1月15日(水)～ 1月17日(金)	International Conference on High Performance Computing in Asia Pacific Region (HPCAsia2020) http://sighpc.ipsj.or.jp/HPCAsia2020/			アクロス福岡
1月23日(木)～ 1月24日(金)	第231回システム・アーキテクチャ・ 第190回システムとLSIの設計技術合同研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/arc231sldm190.html	11月12日(火)	当日のみ	慶應義塾大学 日吉キャンパス
1月23日(木)～ 1月24日(金)	第109回グループウェアとネットワークサービス・ 第27回コンシューマ・デバイス&システム・ 第24回デジタルコンテンツクリエイション合同研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/gn109cnds27dcc24.html	11月13日(水)	当日のみ	隠岐島文化会館 (島根県隠岐郡)
1月23日(木)～ 1月24日(金)	第220回コンピュータビジョンとイメージメディア研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/cvim220.html	11月8日(日)	当日のみ	奈良先端科学技術大学院 大学
1月24日(金)	高度交通システム (ITS) 研究フォーラム2020 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/itsf2020.html		1月15日(水) 当日可 *論文集が不足した場合は 事前申し込み優先	慶應義塾大学 日吉キャンパス
1月24日(金)～ 1月25日(土)	ウィンターワークショップ2020・イン・京都 http://www.sigse.jp/2020/	12月9日(月)	当日可 事前申込割引: 1月10日(金)まで	YIC京都工科大学
1月29日(水)～ 1月30日(木)	第176回アルゴリズム研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/al176.html	12月2日(月)	当日のみ	下呂市民会館 大会議室
2月1日(土)	第122回人文科学とコンピュータ研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/ch122.html	12月18日(水)	当日のみ	佐賀大学理工学部
2月4日(火)	情報処理学会×最先端表現技術利用推進協会主催 短期集中セミナー2019「ここまで来た!空間表現の先端事例と 技術動向～CG/CV/VR/HCIの最先端～」 https://www.ipsj.or.jp/event/s-seminar/2019/IPJSxsoatassoc/index.html	1月28日(火) 定員になり次第		株式会社フォーラムエイト セミナールーム
2月7日(金)	ITフォーラム2020 https://www.ipsj.or.jp/event/itf/itf2020/index.html		1月31日(金) 定員になり次第	学術総合センター・ 一橋記念講堂会議室
2月13日(木)～ 2月14日(金)	第131回音声言語情報処理研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/slp131.html	12月25日(水)	当日可	加賀・片山津温泉 佳水郷
2月14日(金)	第87回電子化知的財産・社会基盤研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/eip87.html	12月22日(火)	当日のみ	佛教大学 二条キャンパス
2月15日(土)～ 2月16日(日)	第153回コンピュータと教育研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/ce153.html	12月24日(火)	当日のみ	大阪教育大学 天王寺キャンパス
2月17日(月)	第197回知能システム研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/ics197.html	12月27日(金)	当日のみ	沖縄県青年会館
2月17日(月)～ 2月18日(火)	第126回音楽情報科学研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/mus126.html	1月9日(木)	当日のみ	東京工業大学 大岡山キャンパス
2月27日(木)～ 2月28日(金)	第108回オーディオビジュアル複合情報処理研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/avm108.html	1月10日(金)	当日のみ	沖縄セルラー電話 株式会社(予定)
2月27日(木)～ 2月28日(金)	第232回システム・アーキテクチャ・第191回システムとLSIの 設計技術・第53回組込みシステム合同研究発表会 (ETNET2020) https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/arc232sldm191emb53.html	1月6日(月)	当日のみ	与論町中央公民館
2月27日(木)～ 2月28日(金)	第148回システムソフトウェアとオペレーティング・ システム研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/os148.html	1月14日(火)	当日のみ	高知工科大学 永国寺キャンパス

3月2日(月)～	第48回インターネットと運用技術研究発表会	1月7日(火)	当日のみ	名古屋大学 東山キャンパス
3月3日(火)	https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/iot48.html			
3月2日(月)～	第94回モバイルコンピューティングとバーベイス・	1月10日(金)	当日のみ	名古屋大学
3月3日(火)	第65回ユビキタスコンピューティングシステム合同研究発表会			IB電子情報館
3月2日(月)～	第36回セキュリティ心理学とトラスト研究発表会	1月16日(木)	当日のみ	沖縄県青年会館
3月3日(火)	https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/spt36.html			
3月5日(木)～	情報処理学会 第82回全国大会			金沢工業大学
3月7日(土)	https://www.ipsj.or.jp/event/taikai/82/			扇が丘キャンパス
3月7日(土)～	第198回知能システム研究発表会	1月17日(金)		ルスツリゾートホテル
3月10日(火)	https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/ics198.html			
3月8日(日)～	第30回教育学習支援情報システム研究発表会	1月16日(木)	当日のみ	神戸大学
3月10日(火)	https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/cle30.html			瀧川記念学術交流会館
3月9日(月)～	インタラクシオン2020	12月23日(月)	当日可	学術総合センター内
3月11日(水)	https://www.interaction-ipsj.org/2020/			一橋講堂
3月12日(木)～	第128回プログラミング研究発表会	1月10日(金)	当日のみ	早稲田大学
3月13日(金)	https://sigpro.ipsj.or.jp/pro2019-5/			西早稲田キャンパス
3月12日(木)～	第182回マルチメディア通信と分散処理・	1月29日(水)	当日のみ	情報セキュリティ大学
3月13日(金)	第88回コンピュータセキュリティ合同研究発表会			院大学
3月12日(木)～	第61回バイオ情報学研究発表会	2月6日(木)	当日のみ	北陸先端科学技術大学
3月13日(金)	https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/bio61.html			院大学知識科学研究科
3月16日(月)	第177回アルゴリズム研究発表会	1月21日(火)	当日のみ	東北大学
3月16日(月)～	第221回コンピュータビジョンとイメージメディア研究発表会	1月8日(水)	当日のみ	青葉山東キャンパス
3月17日(火)	https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/cvim221.html			京都大学
3月16日(月)～	第187回ヒューマンコンピュータインタラクシオン研究発表会	1月20日(月)	当日のみ	国士館大学 世田谷
3月17日(火)	https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/HCI187.html			キャンパス(梅ヶ丘校舎)
3月16日(月)～	第173回ハイパフォーマンスコンピューティング研究発表会	1月21日(火)	当日のみ	北海道立道民活動
3月18日(水)	https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/hpc173.html			センター (かでの2・7)



Web ページ (<https://www.ipsj.or.jp/>) 更新情報

【トピックス】

- 12月2日 第82回全国大会講演申込受付を12月6日まで延長しました
- 12月1日 IS デジタル辞典～重要用語の基礎知識～(第2版) 公開!!
- 11月28日 2020年度 会誌「情報処理」および「デジタルプラクティス」 モニタ募集
- 11月27日 論文誌「実社会を支える暗号・セキュリティ・プライバシー技術」 特集 論文募集
- 11月26日 IT フォーラム 2020 参加申込受付を開始しました
- 11月26日 2019年度「優秀教育賞」および「優秀教材賞」 推薦のお願い
- 11月22日 短期集中セミナー 2019 参加申込受付中です
- 11月22日 論文誌「エンタテインメントコンピューティング」 特集 論文募集
- 11月20日 認定情報技術者(個人認証) 2019年度更新申請案内

人材募集 (有料会告)

申込方法：任意の用紙に件名、申込者氏名、勤務先、職名、住所、電話番号および請求書に記載する「宛名」、Web掲載の有無などを記載し、掲載希望原稿（[募集職種、募集人員、(所属)、専門分野、(担当科目)、応募資格、着任時期、提出書類、応募締切、送付先、照会先]）を添えて下記の申込先へ、E-mail、Fax または郵送にてお申し込みください。

*都合により編集させていただく場合がありますので、ご了承ください。

申込期限：毎月15日を締切日とし翌月号（15日発行）に掲載します。

掲載料金：国公立教育機関、国公立研究機関 税抜 20,000円（税込 22,000円）

賛助会員（企業） 税抜 30,000円（税込 33,000円）

賛助会員以外の企業 税抜 50,000円（税込 55,000円）

*本誌へ掲載依頼いただいた場合に限り、追加料金 税抜 4,000円（税込 4,400円）で同一内容を本会 Web ページに掲載できます。

申込先：情報処理学会 会誌編集部門（有料会告係） E-mail: editj@ipsj.or.jp Fax(03)3518-8375

*原稿受付の際には必ず原稿受領のお知らせを差し上げています。もし3日以内（土日祝日除く）に返信がない場合は念のため確認のご連絡をください。

*特に指定がないかぎり履歴書には写真を貼付のこと

■名古屋大学大学院情報学研究科 情報システム学専攻

募集人員 准教授または助教 1名

専門分野 情報システムのプラットフォーム（計算機アーキテクチャ、並列化等ソフトウェア最適化設計技術、LSI等情報システム設計技術、組み込みシステムなど）に関する教育研究

応募資格 博士の学位を有する方

着任時期 2020年10月1日以降のなるべく早い時期

提出書類 履歴書、研究業績リスト、主要論文別刷、これまでの研究概要、今後の研究計画、教育についての抱負、応募者の業績について問い合わせることのできる方2名の氏名と連絡先

応募締切 2020年3月27日（必着）

送付先/照会先 〒464-8603 愛知県名古屋市千種区不老町 C3-1 (631) 名古屋大学大学院情報学研究科

情報システム学専攻長 結縁祥治

E-mail: yuen@i.nagoya-u.ac.jp Tel(052)789-3649

その他 詳細は Web ページ (<http://www.i.nagoya-u.ac.jp/>)

をご覧ください





FIT2020 第19回情報科学技術フォーラム 選奨論文・一般論文 講演募集予告

会 期：2020年9月1日(火)～3日(木)
会 場：北海道大学 札幌キャンパス(北海道札幌市北区)

FIT2020 Web ページ <https://www.ipsj.or.jp/event/fit/fit2020/>

受付期間(予定)：2020年3月30日(月)～5月8日(金)

- ◆論文ページ数：2～8ページ程度
- ◆講演時間：20分
- ◆3ページ目以降は追加ページ代(4,000円/ページ)が必要です

電子情報通信学会 情報・システムソサイエティ (ISS) 並びにヒューマンコミュニケーショングループ (HCG) と情報処理学会 (IPSJ) とは、2002年から合同で毎年秋季に、「情報科学技術フォーラム(FIT: Forum on Information Technology)」を開催しており、2020年9月には第19回目を北海道大学で開催します。本フォーラムは、両学会の大会の流れをくむものですが、従来の大会の形式にとらわれずに、新しい発表形式を導入し、タイムリーな情報発信、活気ある議論・討論、多彩な企画、他分野研究者との交流、などを実現してきております。皆様の研究成果発表の場として、標記のとおり論文発表を募集致しますので奮って御応募下さい。

●申込主要日程(予定)

登録申込/投稿受付開始：2020年3月30日(月) → 登録申込締切：2020年5月8日(金)

最終掲載原稿締切：2020年6月19日(金)

※ FIT2017 より、査読付き論文は廃止とし、選奨論文制度を取り入れました。

※ 登録申込と原稿投稿は上記のFIT2020Webページよりお願い致します。詳細は決定次第 Webページでお知らせ致します。

●表彰

FITには、以下の表彰制度がありますので是非ともチャレンジして下さい。

いずれの賞も、電子情報通信学会又は情報処理学会の会員であることが受賞条件となりますのでこの機会に是非御入会下さい。

船井ベストペーパー賞	選奨論文の中から、FIT 学術賞選定委員会で審査の上3件選定。賞金は船井情報科学振興財団より20万円贈呈。
FIT 論文賞	選奨論文の中から、FIT 学術賞選定委員会で審査の上7件程度選定。賞金はFIT 運営委員会より5万円贈呈。
FIT ヤングリサーチアワード	2020年12月31日現在で33歳未満の講演者(選奨論文および一般論文)の中から、発表件数の1.5%を上限として選定。賞金はFIT 運営委員会より3万円贈呈。本賞受賞は本人に対し一回のみ。
FIT 奨励賞	一般発表のセッション毎に座長の裁量で優秀な発表を1件その場で選定(該当なしもあり)。FIT 終了後に賞状を贈呈。

●選奨論文(4～8ページ程度)

投稿された論文の担当研究会を決定するため、研究会取り扱い分野をよく御確認のうえ御自身の論文内容と一致した研究会を、申込者御自身の責任において投稿時に適切に選択して下さい。

船井ベストペーパー賞、FIT 論文賞への審査を希望する場合は、Web からの講演申込みの際に必ず論文形式で『選奨論文』を選択して下さい。但し、賞を前提とした論文形式となりますので、電子情報通信学会又は情報処理学会の会員であることが投稿条件となります。非会員の方は御入会手続きをお済ませの上御投稿下さい。選奨論文はFIT 初日の選奨セッションに組み込まれ、各セッションにて選奨委員2名による1次審査を行います。1次審査の結果は当日の夕方までに大会会場に掲示されます。2次審査はFIT 終了後実施され、上位3件が船井ベストペーパー賞、次点7件程度がFIT 論文賞の受賞となります。

※4ページ以上の投稿が必須ですが、3ページ目からは追加ページ代(4,000円/ページ)が発生します。例えば6ページ投稿の場合、4ページ分の追加ページ代が発生しますので、講演参加費のほかに「4,000円×4=16,000円」の追加費用が必要となります。

●一般論文(2～8ページ程度)

研究会取り扱い分野をよく御確認のうえ御自身の論文内容と一致した研究会を、申込者御自身の責任において適切に選択して下さい。

※3ページ以上の投稿される場合は、3ページ目からは追加ページ代(4,000円/ページ)が発生します。例えば4ページ投稿の場合、2ページ分の追加ページ代が発生しますので、講演参加費のほかに「4,000円×2=8,000円」の追加費用が必要となります。

●論文誌推薦制度

選奨論文の中から船井ベストペーパー賞の審査を通して優秀な論文と判断されたものを、FIT プログラム委員会が電子情報通信学会または情報処理学会(FIT 講演申込フォームの講演応募分野(研究会)で選択した研究会が属する学会)の論文誌へ推薦します。掲載の採否は、それぞれの学会の論文誌編集委員会が決定しますので、論文誌への投稿の際には、投稿先論文誌編集委員会の評価基準を満足しうる、完成度の高い論文に仕上げてください。なお、推薦を辞退することも可能です。

●問合せ先(FIT2020事務局)

〒101-0062 千代田区神田駿河台1-5 化学会館4階
情報処理学会 事業部門 TEL. 03-3518-8373 FAX. 03-3518-8375 E-mail: jigyo@ipsj.or.jp

有料
会
告

情報処理学会創立 60 周年記念（第 82 回）全国大会
イベント企画のみの聴講参加は「無料」!!
 事前申込はこちらから⇒ <https://www.ipsj.or.jp/event/taikai/82/>

情報処理学会創立 60 周年記念（第 82 回）全国大会 聴講事前申込
『サステイナブルな情報社会』

大会会期：2020年3月5日（木）～7日（土）
 大会会場：金沢工業大学 扇が丘キャンパス（石川県野々市市扇が丘）
 共 催：金沢工業大学
 後 援：石川県、全国高等学校情報教育研究会、野々市市教育委員会

情報処理学会創立 60 周年記念（第 82 回）全国大会の「大会聴講参加」の事前申込を受付中です。

- イベント会場・特別会場において開催される「特別講演／招待講演／イベント企画／各種展示」を聴講・ご覧になる場合
 →「大会イベント企画限定聴講参加」（無料）
- 上記に加え、「一般セッション／学生セッション」を聴講する場合
 →「大会共通聴講参加」（有料）

イベント企画のみ聴講希望の方は、大会 Web ページから事前申込みをする際、「大会イベント企画限定聴講参加」にお申し込みください。
 通常の一般セッション・学生セッションも聴講希望の場合は、「大会共通聴講参加」にお申し込みください（聴講参加費は有料となります）。

事前申込受付期間：2019年12月6日（金）～2020年2月7日（金）

招待講演・特別講演企画【聴講参加無料】：60周年を記念した招待講演4件、特別講演5件を予定しております。

招待講演-1	6日（金）16：45～17：00 Data Center Trends: Infrastructure for Intelligent Society (The Korean Institute of Information Scientists and Engineers)
招待講演-2	6日（金）17：00～17：15 未定 (China Computer Federation)
招待講演-3	6日（金）17：15～17：30 未定 (IEEE Computer Society)
招待講演-4	6日（金）17：30～17：45 未定 (Association for Computing Machinery)
特別講演	5日（木）13：20～13：50 「大規模医療データの研究開発への利活用～次世代医療基盤法で何が可能となったか～」(仮)
	5日（木）14：00～17：00 「SDGsの実装に向けたITの役割」
	5日（木）17：10～18：00 「初音ミク ファンメイド ミニライブ IPSJ-39」 ※事前抽選制
	6日（金）9：30～11：30 「～コンピュータパイオニアが語る～『私の詩と真実』」
	6日（金）12：40～14：20 「歴代会長パネル討論」
	7日（土）15：20～17：50 IPSJ-ONE

イベント企画【聴講参加無料】：各イベント企画では、その分野の最前線で活躍されておられる方をお招きし、講演・パネル討論等の開催を予定しております。

第1イベント会場 6号館334多目的ホール	5日 9：30～12：00 「これからの一般情報教育 why, what, how」
	7日 9：30～12：00 「情報学のトップ才能からエリートへー才能の発掘、接続、達人の養成ー」
第2イベント会場 23号館218	5日 9：30～12：00 「DX（デジタルトランスフォーメーション）で『2025年の崖』をどう超えるか」
	6日 9：30～11：30 「はじめての人文情報学：情報処理技術で文化資料の分析に挑戦しよう！」
	6日 12：40～15：10 「IoTに関する国際標準化動向と日本の取組み」
	7日 9：30～12：00 「激変！情報入試を取り巻く環境」
	7日 13：10～15：10 「地域で自走するプログラミング教育」
第3イベント会場 23号館221	5日 9：30～12：00 「2019年サイバー事件回顧録～技術と法制度の両面から～」
	6日 9：30～11：30 「誰のための契約なのか？～アジャイル開発のソフトウェアモデル契約」
	6日 12：40～15：10 「論文必勝法～良い論文、良い査読、良いジャーナルを目指して～」
	6日 15：30～17：45 「8th IPSJ International AI Programming Contest SamurAI Coding 2019-20 World Final」
	7日 9：30～12：00 「AI・ビッグデータ解析、IoT 領域人材のプロフェッショナル資格化を考える」
	7日 13：10～15：10 「デジタルプラクティスライブ（仮）」

第4 イベント会場 23号館 330	5日 9:30～12:00 「研究100連発 in 石川」
	6日 9:30～11:30 「MEC(Multi-access Edge Computing) への挑戦」
	7日 9:30～12:00 「CC2020: Computing Curricula 2020 プロジェクト」
	7日 13:10～15:10 「信用スコアの期待と課題」
第5 イベント会場 23号館 211	7日 9:30～12:00 「初等中等教員研究発表セッション」
特別会場 23号館 105/26・27号館	7日 9:30～13:00 「Exciting Coding! Junior ～みんなで一緒にプログラミングしよう～」
	7日 11:00～13:00 「『先生質問です!』公開セッション」
	7日 13:10～15:10 「中高生情報学研究コンテスト」

一般セッション・学生セッション【聴講参加 有料】：

約1,500件の研究成果発表があります。大会3日間でおよそ30会場を使用して、190あまりのセッションが生まれ、活発な発表、議論・討論が行われます。

懇親会【有料】：

毎回多数の方にご参加をいただき親睦を深めております。当日申込のみとなります。

開催日時：2020年3月6日（金）18:00～20:00（予定）

開催会場：金沢工業大学 扇が丘キャンパス内

IT情報系キャリアセッション【無料】：

学生の専攻分野と就職を結ぶ「合同キャリア説明会」です。2020年3月5日（木）、3月6日（金）の2日間にかけて、分野ごとに企業ブースを設けます。

ランチョンセミナー【無料】：

スポンサー企業様によるランチョンセミナーを開催いたします。

■聴講参加費・講演論文集代・懇親会参加費（税込）

申込種別	予約価格（2/7迄）	当日
大会イベント企画限定聴講参加	無料	無料
大会共通聴講参加（正会員）*全論文のPDFアクセス権付	9,000円	10,000円
大会共通聴講参加（一般非会員）*全論文のPDFアクセス権付	15,000円	17,000円
大会共通聴講参加（学生会員・ジュニア会員・学生非会員）	無料	無料
懇親会参加 一般（正会員・一般非会員）	-	5,000円
懇親会参加 学生（学生会員・学生非会員）	-	3,000円
懇親会参加 学生（ジュニア会員）	-	1,000円
講演論文集分冊（個人・法人問わず）	13,000円（送料込）	14,000円
講演論文集セット *DVD-ROM 1枚付き（個人・法人問わず）	60,000円（送料込）	66,000円
講演論文集 DVD-ROM（個人）	10,000円（送料込）	
講演論文集 DVD-ROM（法人）	60,000円（送料込）	

■留意事項

※「大会イベント企画限定聴講参加」は、特別講演、招待講演、イベント企画、各種展示のみ聴講参加可能です。一般セッション・学生セッションの聴講はできませんのでご注意ください。

一般セッション・学生セッションも聴講参加希望の場合には、大会共通聴講参加（有料）のほうにお申し込みください。

※「大会共通聴講参加」は、一般セッション・学生セッションを含む大会すべてのセッションの聴講参加が可能です。

※DVDは大会参加者限定で会場特別販売（5,000円）いたします。

※講演論文集、DVD-ROM共に、大会開催前の事前発送は致していません。受取りは大会終了後の郵送となります。当日会場でも販売いたします。

※講演参加申込の方、座長の方、イベント企画者および登壇者は聴講参加申込は不要です。聴講参加をお申し込みになりますと二重申込となりますのでご注意ください。

■聴講参加および講演論文集の予約申込、詳細は、以下のサイトからお願いいたします。

第82回全国大会公式Webサイト <https://www.ipsj.or.jp/event/taikai/82/>

■問合せ先

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-5 化学会館4F 一般社団法人情報処理学会 事業部門

電話 (03) 3518-8373 FAX (03) 3518-8375 E-mail: ipsjtaikai@ipsj.or.jp

◆◆ 有料会告について ◆◆

本会の主催・共催行事および協賛・後援記事の次第書（論文募集，参加案内等）の本誌掲載については，下記により有料にて取り扱っていますのでお知らせします。

記

■掲載条件

件名	内容	掲載単位	掲載料金（税抜）	
論文募集／ 参加者募集	国際会議，シンポジウム，ワークショップ，講演会，講習会などの論文募集・参加者募集	1 ページ，1/2 ページ または 1/4 ページ	(主催・共催)	
			1 ページ	50,000 円
			1/2 ページ	30,000 円
			1/4 ページ	20,000 円
			(協賛)	
広告として取り扱う				
人材募集	国公立教育機関，国公立研究機関， 企業の人材募集	10 行程度	国公立教育機関，国公立研究機関	20,000 円
			賛助会員（企業）	30,000 円
			賛助会員以外の企業	50,000 円
* 本会誌へ掲載依頼いただいた場合に限り，追加料金 4,000 円で同一内容を本会 Web ページに掲載できます。				

■申込方法 任意の用紙に，件名，申込者氏名，勤務先，職名，住所，電話番号および請求書宛先，Web 掲載の有無（人材募集のみ）などを記載し，掲載希望原稿を添えて下記の申込先へお申し込みください。

■原稿の書き方

- 行事次第書： A4 変形判カメラレディまたは PDF ファイル（フォント埋め込み）とします。
(1 ページ) 天地 250mm × 左右 180mm
(1/2 ページ) 天地 120mm × 左右 180mm
(1/4 ページ) 天地 55mm × 左右 180mm
* A4 変形判以外の原稿は縮小または拡大となりますのでご注意ください。
- 人材募集： 次の項目を明記し，E-mail または Fax，郵送にてお送りください。
[募集職種，募集人員，(所属)，専門分野，(担当科目)，応募資格，着任時期，提出書類，応募締切，送付先，照会先]
* なお，都合により編集させていただく場合がありますので，ご了承ください。

■申込期限 毎月 15 日を締切日とし，翌月号（15 日発行）に掲載します。

■掲載料金 掲載号発行日に料金を請求いたしますので，3 カ月以内にお支払いください。

■掲載申込先 一般社団法人 情報処理学会 会誌編集部門（有料会告係）
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F
E-mail: editj@ipsj.or.jp Tel (03) 3518-8371 Fax (03) 3518-8375

ご寄付のお願い

情報処理学会は、情報処理に関する学術および技術の振興をはかることにより、学術、文化ならびに産業の発展に寄与することを目的に各種事業を戦略的に展開しております。今回、学会活動の更なる活性化を図る上で会員の皆様からご寄付を頂戴いたしたく、お願いを申し上げる次第です。

皆様から頂きますご寄付は

情報技術を通じて、人類及び世界の発展に資するため
情報技術を中心に学術および技術の振興に資するため
将来を担う人材の育成に資するため

などの観点に照らし、下記の項目に活用させて頂く所存です。

今回ご寄付をお願いしたいのは現金に加えて、情報技術に関わる有形無形の資産（著作物、電子コンテンツ、特許、ソフトウェア等）、ボランティアで提供いただける役務提供（経験や知識に基づく役務）なども含まれます。お預かりいたしましたご寄付のうち用途のご指定のあるものは、そのご意向に沿った活用をさせて頂き、ご指定のないものは、その用途を学会活動の活性化に有効な諸事業で活用させて頂きます。今後も会員の皆様の絶大なるご支援・ご協力を頂きながら、学会発展のために努力して参る所存でありますので、何卒よろしくごお願い申し上げます。

* ご注意 情報処理学会は寄付金に対する税金が優遇される特定公益増進法人ではございません。

IPSJ 寄付

会員他寄付



活用先

教育・育成

情報入試 | 子ども教室 | パソコン教室

社会貢献

表彰

国際活動

規格標準化

情報資産保存

学会諸事業

その他



詳しくはこちら

<https://www.ipsj.or.jp/annai/other/donation.html>

お問合せ

一般社団法人 情報処理学会 管理部門

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-5 化学会館4F

TEL 03-3518-8374 FAX 03-3518-8375

✉ soumu@ipsj.or.jp

ご意見をお寄せください！

【2月10日頃までにお出しく下さい】

宛先 一般社団法人 情報処理学会 モニタ係（下記のいずれからも送付できます）
https://www.ipsj.or.jp/magazine/enquete.html Fax(03)3518-8375 E-mail:editj@ipsj.or.jp
(E-mail で送信される場合は、10-1-a のようにコードでお答えください)
※ご意見の投稿に伴う、住所、氏名、所属などの個人情報については、学会のプライバシーポリシーに準じて取り扱いいたします。
https://www.ipsj.or.jp/privacypolicy.html

[コード]

- [1] ご氏名
- [2] ご所属 Tel. () -
- [3] E-mail:
- [4] 業種：(a) 企業（サービス業）(b) 企業（製造業）(c) 研究機関 (d) 教育機関（小・中・高校・高専・大学・大学院など）
(e) 学生 (f) 学生（ジュニア会員）(g) その他…………… 4- []
- [5] 職種：(a) 研究職 (b) 開発・設計 (c) システムエンジニア (d) 営業 (e) 本社管理業務
(f) 会社経営・役員・管理職 (g) 教職員（小・中・高校・高専・大学・大学院など）
(h) 学生 (i) 学生（ジュニア会員）(j) その他…………… 5- []
- [6] 年齢：(a) 10代 (b) 20代 (c) 30代 (d) 40代 (e) 50代 (f) 60代以上…………… 6- []
- [7] 性別：(a) 男性 (b) 女性…………… 7- []
- [8-1] あなたはモニタですか？：(a) はい (b) いいえ…………… 8-1- []
- [8-2] あなたのご意見は「会員の広場」（会誌および Web）に掲載される場合があります。その場合：
(a) 実名可（氏名のみ掲載）(b) 匿名希望 (c) 掲載を希望しない…………… 8-2- []
- [9] どちらの媒体で記事をお読みになりましたか？
(a) 冊子版 (b) 情報学広場（電子図書館）(c) Kindle (d) Fujisan (e) その他…………… 9- []
- [10] 今月号（2020年2月号）の記事は良かったですか。下記の記事すべてについて評価をご回答ください。
[a…大変良い b…良い c…普通、どちらとも言えない d…悪い e…読んでいない]
- 巻頭コラム：ゲーム AI の進歩から見る、AI 時代で大切なもの…………… 10-1- []
- 特別解説：OUR Shurijo みんなの首里城デジタル復元プロジェクト…………… 10-2- []
- 特集：ブロックチェーン技術の最新動向
- 0. 編集にあたって…………… 10-3- []
 - 1. Bitcoin 技術のその後の動向…………… 10-4- []
 - 2. 分散台帳上での匿名送金とその監査について…………… 10-5- []
 - 3. ブロックチェーンの安全性…………… 10-6- []
 - 4. 分散台帳技術におけるコンセンサス・メカニズム…………… 10-7- []
- 解説：Bitcoin の革新性が導く Web 3…………… 10-8- []
- ペタ語義：プログラムを投稿してみませんか…………… 10-9- []
- ペタ語義：Processing でプログラミングに挑戦！…………… 10-10- []
- ペタ語義：第 12 回全国高等学校情報教育研究会全国大会（和歌山大会）…………… 10-11- []
- 情報の授業をしよう！：動画制作授業のすゝめ…………… 10-12- []
- ピブリオ・トーク：ティッピング・ポイント…………… 10-13- []
- 5分で分かる!? 有名論文ナメ読み：Satoshi Nakamoto: Bitcoin: A Peer-to-Peer Electronic Cash System…………… 10-14- []
- 連載：先生、質問です！…………… 10-15- []
- IT 紀行：Maker Faire Tokyo 2019 に行ってきた！～来月の Tsukuba Mini Maker Faire に向けて～…………… 10-16- []
- 会議レポート：ICCV 2019 参加報告…………… 10-17- []
- [11] 本号で最も良かった記事は何ですか？ 上記 [10] の設問の記事番号から 1 つだけ選び（例：10-8 の記事の場合は「8」と記入）、その理由をご回答ください。上記に掲載されていない記事の場合はタイトルを直接ご記入ください。
- [11-1] 良かった記事…………… 11-1- []
- [11-2] この記事に対する貴方の立場：a) 専門家 b) 非専門家…………… 11-2- []
- [11-3] 選んだ理由（下記から、いくつでも選択可）…………… 11-3- []
- a) 技術・研究動向がよく分かった
 - b) 知的興味をかきたてられた
 - c) 新たな知識を得ることができた
 - d) 内容が平易で理解しやすかった
 - e) その他（具体的に下記にご記入ください）

[12] 本号で最も良くなかった記事は何ですか？ 上記〔10〕の設問の記事番号から1つだけ選び（例：10-8の記事の場合は「8」と記入），その理由をご回答ください。上記に掲載されていない記事の場合はタイトルを直接ご記入ください。

- [12-1] 良くなかった記事 12-1- []
 [12-2] この記事に対する貴方の立場：a) 専門家 b) 非専門家 12-2- []
 [12-3] 選んだ理由（下記から，いくつでも選択可）..... 12-3- []
 a) 記事の内容に誤りがあった b) ありきたりの内容だった c) 記事が難しすぎた d) 何を言いたいのか分からなかった e) 宣伝の意図が強すぎる
 f) テーマに興味を持てなかった g) その他（下記に具体的に記入ください）

[13] 今月の特集に対する貴方の立場を教えてください。

- [13-1] ブロックチェーン技術の最新動向：a) 専門家 b) 非専門家 13-1- []

[14] 設問〔10〕で読んでいないと答えた記事について，その理由を教えてください。

[15] 会誌のオンライン版ができたらどのような記事を読みたいか，どのようなコンテンツが期待できるか，などで意見がございましたら教えてください。

[16] 会誌に対するご意見や感想，著者への質問，巻頭コラムに登場してほしい人物，今後取り上げてほしいテーマなどありましたらご記入ください。（スペースが足りない場合はお手数ですが別紙を追加してください）

■ 各種問合せ先 ■

一般社団法人 情報処理学会（本部） ※支部所在地等詳細はリンクされている各支部ページでご参照ください。
 〒 101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F Fax(03)3518-8375 <https://www.ipsj.or.jp/>

担当	E-mail	Tel(ダイヤルイン)	取り扱い内容
■ 会員サービス部門			
会 員	mem@ipsj.or.jp	03-3518-8370	入会，会費，変更連絡，退会，在会証明，会員証，会誌配布，会員特典，会費等口座振替，海外からの送金，賛助会員，電子図書館
■ 会誌編集部門			
会誌編集	editj@ipsj.or.jp	03-3518-8371	会誌「情報処理」の掲載内容，広告掲載，出版，コンピュータ博物館（情報処理技術遺産）
著作権	copyright@ipsj.or.jp		転載許可，著作権
デジタルプラクティス	editdp@ipsj.or.jp		デジタルプラクティス（DP）の編集・査読，DP レポート
図 書	tosho@ipsj.or.jp	03-3518-8374	出版物購入
■ 研究部門			
論文誌	editt@ipsj.or.jp	03-3518-8372	論文誌（ジャーナル/JIP / トランザクション）の編集・査読
調査研究／国際／教育	sig@ipsj.or.jp		研究会登録，研究発表会，研究グループ，シンポジウム，国際会議，IFIP 委員会，情報処理教育委員会，ア krediyation 対応
■ 事業部門			
事 業	jigyo@ipsj.or.jp	03-3518-8373	全国大会，FIT，プログラミングコンテスト，プログラミング・シンポジウム，協賛・後援
技術応用	event@ipsj.or.jp		連続セミナー，短期セミナー，IT フォーラム，ソフトウェアアジア，その他講習会
認定情報技術者制度	ipsj.citp@ipsj.or.jp		認定情報技術者制度
■ 管理部門			
総務／庶務	soumu@ipsj.or.jp	03-3518-8374	総会・理事会，支部，選挙，総務系選奨，関連団体，アドバイザーボード
経 理	keiri@ipsj.or.jp		出納，送金連絡
システム企画	sys@ipsj.or.jp		システム企画，セキュリティ，電子化委員会，電子図書館，IPSJ メールニュース
■ 情報規格調査会			
規格部門	問合せフォーム https://www.itscj.ipsj.or.jp/contact/index.html		ISO/IEC JTC 1での情報技術の標準化業務 〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館308-3 Tel (03)3431-2808 Fax (03)3431-6493 https://www.itscj.ipsj.or.jp/

私は、仕事上の肩書にも「ブロックチェーン」がついていま
すし、比較的ブロックチェーンに詳しいヒトと言われることが
多いです。しかし、ここだけの話ですが、実はビットコインな
どの仮想通貨（暗号資産）を実現するパブリック型のブロック
チェーンにはあまり詳しくないのです。これは所属する企業が
エンタープライズ型のブロックチェーン推しなせいでもありま
すし、生来賭けごとのセンスがない私が、仮想通貨の投資ブ
ームを横目で見ても敬遠していたせいでもあります（結果的には手
を出さなくて正解でした）。

実は、情報処理学会会誌でブロックチェーン特集のエディタ
をやらなにかというお話をいただいた際に、正直「またか」と
思いました。ちょうどほぼ並行して2019年7月発行のデジタル
プラクティス論文誌でもフィンテック・ブロックチェーン特集
のゲストエディタをやらせていただいております、エンタープライ

ズ型については結構カバーしてしまっていたのです。しかし、
ピンチをチャンスへ、せっかくの機会なので、「私が読んでみた
い記事」を、第一線で活躍される研究者の皆様にご覧いただ
こうということで、本特集を企画させていただきました。一般
的なブロックチェーンの基本的な仕組みは、本やWebですすで
いろいろ解説が出ていますのでどこかほかで読んでいただいて、
その次の「一歩先」を楽しんでいただければと思います。

実は昨年くらいからブロックチェーンに関する国際学会がい
くつも出現し、これまで産業界主導だった技術開発にアカデミ
アの注目が集まっていると感じます。本特集を機会に、日本の
技術者の方々にもブロックチェーンの奥深さを感じていただ
ければ幸いです。

(吉濱佐知子／本特集ゲストエディタ)

次号（3月号）予定目次

編集の都合により変更になる場合がありますのでご了承ください。

「特集」5G時代の幕開けに向けた研究開発と実証

5Gの実現に向けた取り組み／5G時代のサービス協創とシステムトライアル—幅広い業界とのパートナーシップと5G総合実証試験—
社会を変える5Gへの取り組み—社会課題の解決やワクワク体験の実現に向けて—／5G総合実証実験における取り組み—5G超
高信頼・超低遅延通信のトラック隊列走行への適用—／5Gの最新の研究開発技術動向と「情報通信の民主化」への期待／ロー
カル5Gエリアの可用性向上のための検討—プライベートマイクロセル構造の高度化技術—

学会活動報告：IFIP—情報処理国際連合—近況報告 村山優子

教育コーナー：べた語義

連載：IT紀行／5分で分かる!？有名論文ナメ読み／先生、質問です！／情報の授業をしよう！／ビブリオ・トーク
コラム：巻頭コラム

複写される方へ

一般社団法人情報処理学会では複写複製および転載複製に係る著作権を学術著作
権協会に委託しています。当該利用をご希望の方は、学術著作権協会 (<https://www.jaacc.org/>) が提供している複製利用許諾システムもしくは転載許諾システム
を通じて申請ください。

尚、本学会員（賛助会員含む）および著者が転載利用の申請をされる場合につ
いては、学術目的利用に限り、無償で転載利用いただくことが可能です。ただし、利
用の際には予め申請いただくようお願い致します。

権利委託先：一般社団法人学術著作権協会
〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル
E-mail: info@jaacc.jp Tel (03)3475-5618 Fax (03)3475-5619

また、アメリカ合衆国において本書を複写したい場合は、次の団体に連絡してください。
Copyright Clearance Center, Inc.
222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA
Phone: 1-978-750-8400 Fax: 1-978-646-8600

Notice for Photocopying

Information Processing Society of Japan authorized Japan Academic Association For
Copyright Clearance (JACC) to license our reproduction rights and reuse rights of copyrighted
works. If you wish to obtain permissions of these rights in the countries or regions outside
Japan, please refer to the homepage of JACC (<http://www.jaacc.org/en/>) and confirm
appropriate organizations.

You may reuse a content for non-commercial use for free, however please contact us directly
to obtain the permission for the reuse content in advance.

<All users except those in USA>

Japan Academic Association for Copyright Clearance, Inc. (JAACC)
6-41 Akasaka 9-chome, Minato-ku, Tokyo 107-0052 Japan
E-mail: info@jaacc.jp
Phone: 81-3-3475-5618 Fax: 81-3-3475-5619

<Users in USA>

Copyright Clearance Center, Inc.
222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA
Phone: 1-978-750-8400 Fax: 1-978-646-8600

..... 広告のお申込み

■広告料金表

掲載場所	4色	1色
表2	330,000円 (税抜)	—
表3	275,000円 (税抜)	—
表4	385,000円 (税抜)	—
表2対向	300,000円 (税抜)	—
表3対向	265,000円 (税抜)	155,000円 (税抜)
前付1頁	250,000円 (税抜)	135,000円 (税抜)
前付1/2頁	—	80,000円 (税抜)
前付最終	—	148,000円 (税抜)
目次前	—	148,000円 (税抜)
差込 (A4変形判 70.5kg未満 1枚)	275,000円 (税抜)	
差込 (A4変形判 70.5kg～86.5kg 1枚)	350,000円 (税抜)	
同封 (A4変形判 1枚)	350,000円 (税抜)	

■「情報処理」

発行 一般社団法人 情報処理学会
 発行部数 20,000部
 体裁 A4変形判
 発行日 毎当月15日
 申込締切 前月10日
 原稿締切 前月20日
 広告原稿 完全版下データ
 原稿寸法 1頁 天地250mm×左右180mm
 1/2頁 天地120mm×左右180mm
 雑誌寸法 天地280mm×左右210mm

■問合せ・お申込み先

〒169-0073 東京都新宿区百人町2-21-27
 アドコム・メディア(株) (Tel/Fax/E-mailは下に記載)

*原稿制作が必要な場合には別途実費申し受けます。
 *同封のサイズ・割引の詳細についてはお問合せください。

..... 掲載広告の資料請求

掲載広告の詳しい資料をご希望の方は、ご希望の会社名にチェック☑を入れ、送付希望先をご記入の上、Faxにて（またはE-mailにて必要事項を記入の上）アドコム・メディア(株)宛にご請求ください。

■「情報処理」61巻2号 掲載広告（五十音順）

- インタフェース 表2 日立製作所 表4
 エクセルソフト 表3対向 フォーラムエイト 表2対向
 オーム社 前付最終
 近代科学社 目次前上 すべての会社を希望

■資料送付先

フリガナ
お名前 _____

勤務先 _____ 所属部署 _____

所在地 (〒 -) _____

TEL () - FAX () -

ご専門の分野 _____



お問合せ・お申込み・資料請求は

広告総代理店 **アドコム・メディア(株)**

Tel.03-3367-0571 Fax.03-3368-1519 E-mail: sales@adcom-media.co.jp

賛助会員のご紹介

本会をご支援いただいております賛助会員をご紹介します。
Web サイト (<https://www.ipsj.or.jp/annai/aboutipsj/sanjo.html>) 「賛助会員一覧」のページからも
各社へリンクサービスを行っておりますので、ぜひご覧ください。

照会先 情報処理学会 会員サービス部門 E-mail: mem@ipsj.or.jp Tel.(03)3518-8370

●●● 賛助会員 (20 ~ 50口)

HITACHI
Inspire the Next

(株) 日立製作所

FUJITSU

富士通 (株)

Orchestrating a brighter world

NEC

日本電気 (株)

MITSUBISHI ELECTRIC
Changes for the Better

三菱電機 (株)

CyberAgent.

(株) サイバーエージェント

IBM

日本アイ・ビー・エム (株)

●●● 賛助会員 (10 ~ 19口)

RECRUIT

(株) リクルート

Google

グーグル合同会社

NTT docomo

(株) NTT ドコモ

TOSHIBA

(株) 東芝

NTT

日本電信電話 (株)

Microsoft

日本マイクロソフト (株)

FORUM 8
フォーラムエイト

(株) フォーラムエイト

●●● 賛助会員 (3 ~ 9口)

TTC
Telecommunication
Technology
Committee

(一社) 情報通信技術委員会

NTT DATA

(株) NTT データ

GREE

グリー (株)

Rakuten
Institute of Technology

楽天技術研究所

IA japan

(一財) インターネット協会

JISA

情報サービス産業協会

TREND MICRO

トレンドマイクロ (株)

NTTコムウェア

NTT コムウェア (株)

NTTテクノクロス

NTT テクノクロス (株)

uejima

(株) うえじま企画

OKI

沖電気工業 (株)

Canon
キヤノンマーケティングジャパン株式会社
キヤノンマーケティングジャパン (株)

CMS CORE MICRO SYSTEMS INC.
コアマイクロシステムズ (株)

SANBI

三美印刷 (株)

SEPTENI

(株) セプテーニ

SONY

ソニー (株)

team Lab

チームラボ (株)

TECHNOPRO Design

(株) テクノプロ
テクノプロ・デザイン社

Panasonic

パナソニック (株)

MIZUHO みずほ情報総研

みずほ情報総研 (株)

人と音楽の新しい関係をデザインする。
レコチョク

(株) レコチョク